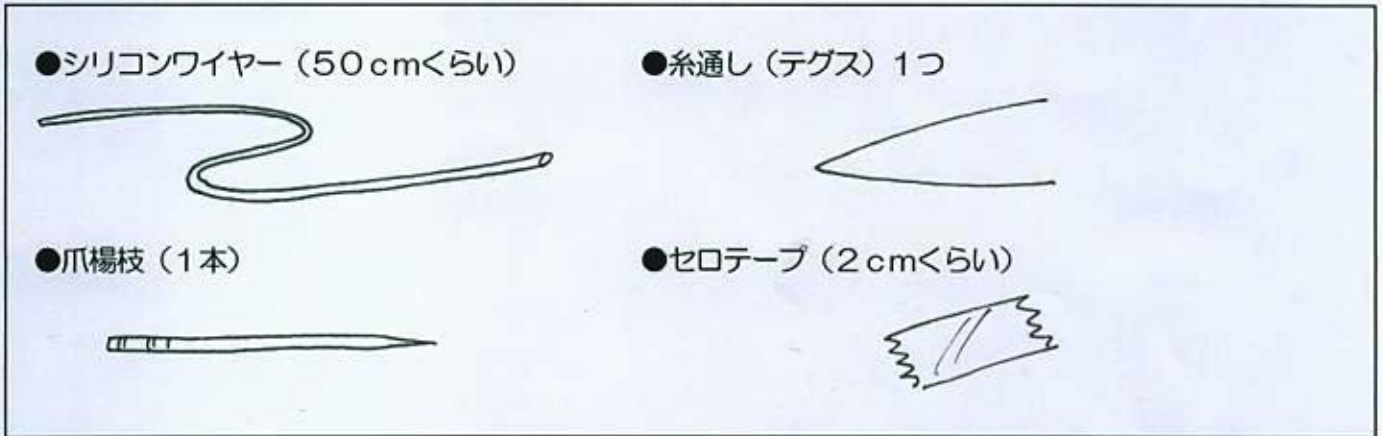


Let's try! プレスレットを自分で修理してみよう!

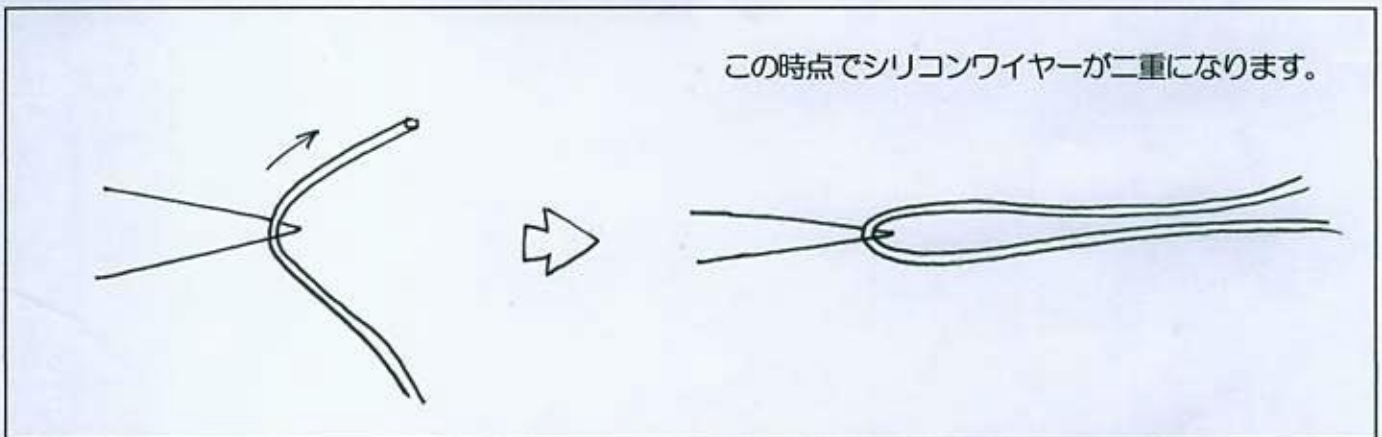
シリコンワイヤーの場合はご自身でも修理が可能です。

- ※ ステンレスワイヤーの場合は専用工具が必要ですので、水晶工房宛に修理品を送って下さい。
- ※ 「糸通し」はビーズ細工で使用する「テグス」を使っています。(手芸屋さんでも売ってますよ!)

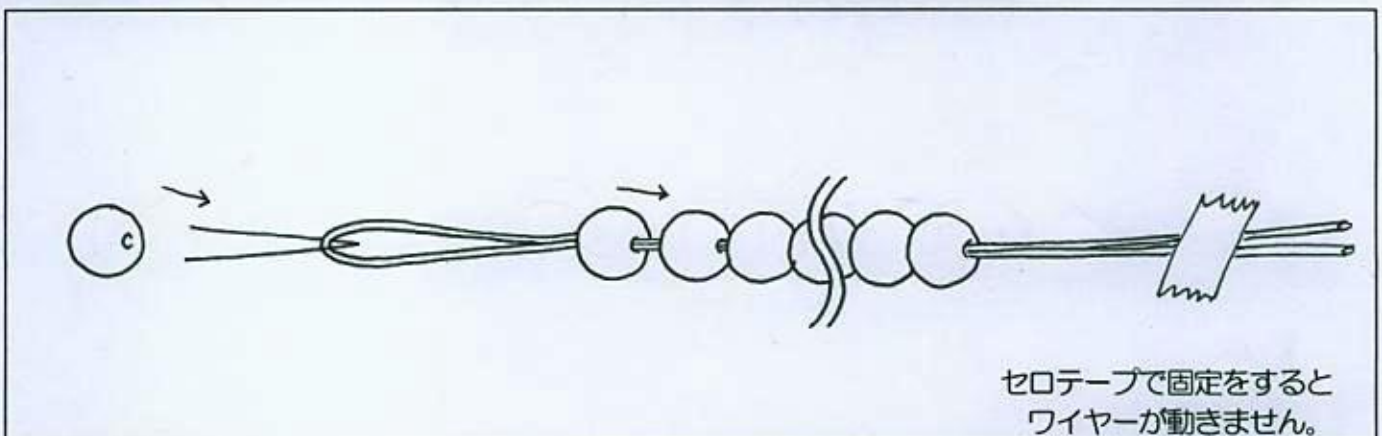
《準備》 まずは必要なものを揃えます。



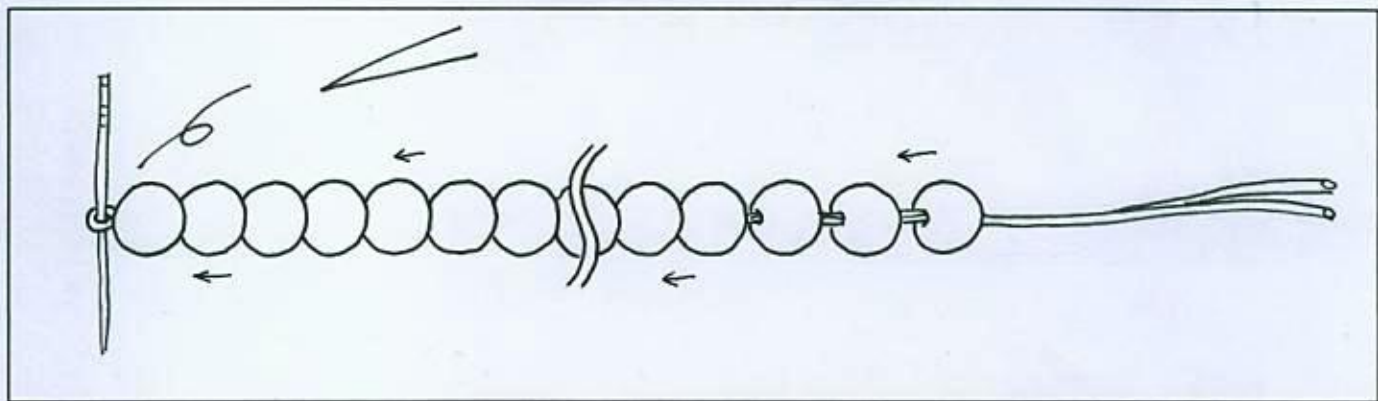
《STEP1》 シリコンワイヤーを糸通しに通します。



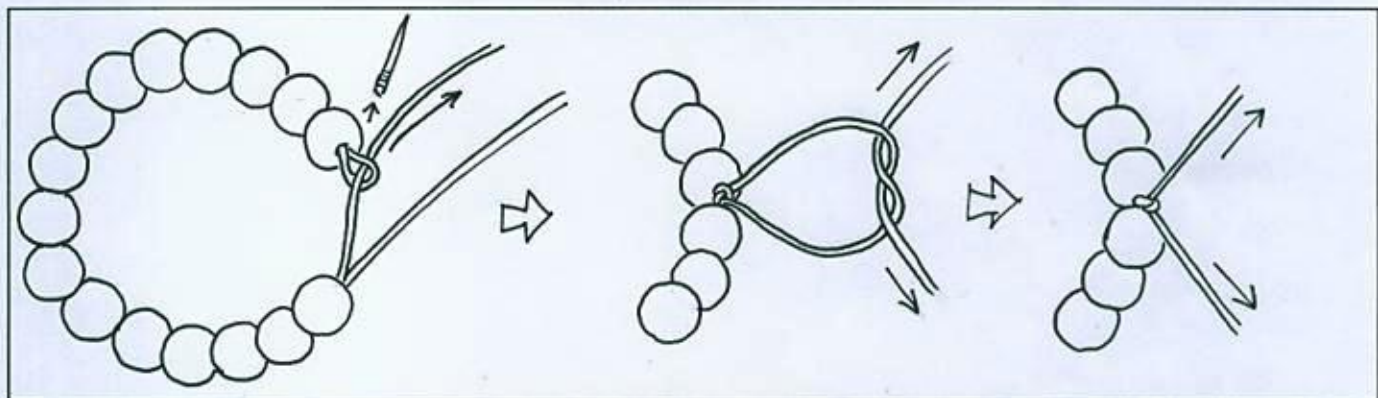
《STEP2》 糸通しの先端からパワーストーンを1つずつ入れていきます。



《STEP3》 すべてのパワーストーンを通したら、先端の輪に爪楊枝を通して、パワーストーンを爪楊枝側に寄せていきます。

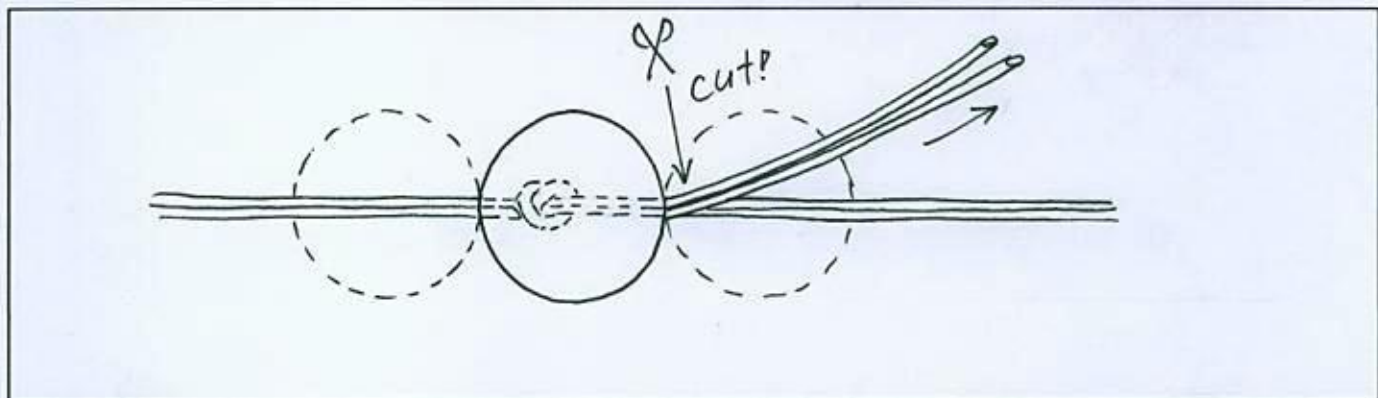


《STEP4》 シリコンワイヤーのうち1本だけを先端の輪に通して爪楊枝を抜きます。そして堅結びを2~4回行ないます。



- ※ 「堅結び」は可能な範囲で2~4回繰り返して下さい。(2回でも充分強度はあります。)
- ※ シリコンワイヤーは強く引っ張ると切れてしまうので、結び目(玉)を作るときには「じわ〜っと」力を加えて、徐々に結び目(玉)を小さくするイメージが大切です。

《STEP5》 結び目(玉)をパワーストーンの穴の中に引き込みます。最後に飛び出したシリコンワイヤーを切って完成!



※ 玉になった結び目を穴の中に入れるにはちょっとしたコツが必要です。爪楊枝で押し込むか、あるいは反対側からじわ〜っと引っ張って、穴の中に引き入れる方法がおすすめです。